

わたしは逃げるよ! だから家族で決めた避難場所で 会おうね!!

「避難カード」とは

自分自身の情報（**名前や住所**）、各家族で決めた**緊急避難先や避難所**などを記入し、家族で情報を共有するものです。

災害の際、家族と連絡がつかないことは不安を大きくします。万一に備え必要な情報をしっかりと共有し、**常に携帯**するのが「**避難カード**」です。

避難カード

ふりがな
名前

住所

生年月日 性別 家族 人

緊急①
連絡先②
③

緊急避難先
地震・津波 ○○○○
避難所 ○○○○

緊急避難先
風水害 ○○○○
避難所 ○○○○

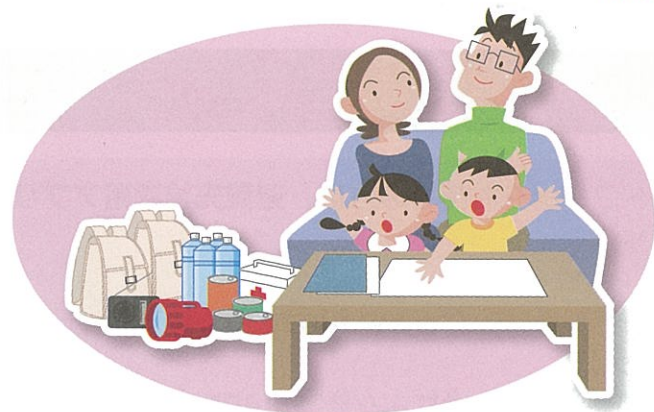


家族会議を開きましょう

避難カードの**必要性が一番高いのは、放課後です**。友達と公園等で遊んでいるとき、家で一人でゲームをしているときに、災害が起きればどこに避難しますか？

災害が起きたときに**家族が一緒にいるとは限りません**。いざという時のために、年一回は家族で緊急避難先や避難経路について話し合い、実際に確かめておきましょう。

家族を信じ、率先して避難をしましょう！**わたしは逃げる！**その姿勢が大切です。



避難カード (記入例)

避難カード				九 避難	
ふりがな	わかやま	たろう		緊急避難先	
名前	和歌山	太郎		① <input type="checkbox"/> 小学校	
住所	和歌山市小松原通1-1			② <input type="checkbox"/> △△山公園	
生年月日		性別	家族	避難所	
2000年	1月	1日	男	<input type="checkbox"/> 小学校	
緊急連絡先	①	000-000-0000		緊急避難先	
	②	000-000-0000		① <input type="checkbox"/> 小学校	
	③	000-000-0000		② <input type="checkbox"/> 高等学校	
				避難所	
				<input type="checkbox"/> 小学校	

地震・津波の場合と風水害の場合とそれぞれ書く欄があります。

それぞれに**緊急避難先**と**避難所**がありますので、どこへ逃げるか話し合っ、記入しましょう！



まず、「**緊急避難先**」をめざしましょう。
状況を見て「**避難所**」で家族と合流しましょう。

緊急避難先とは

災害時に危険を避けるために一時的に避難するところです。

和歌山県では、より安全な避難先をめざすよう全ての緊急避難先にレベル設定があります。

【緊急避難先安全レベル(地震・津波)について】 (風水害は別に設定あり)

緊急避難先レベル3(★★★)…浸水の危険性がない地域で、**より標高が高くより離れた安全な場所**を指定しています。

緊急避難先レベル2(★★)……**緊急避難先(レベル3)へ避難する余裕がないとき**の緊急避難先として指定しています。

緊急避難先レベル1(★)……浸水の危険のある地域で**時間的に緊急避難先(レベル2、3)に避難する余裕がない場合**に対応するため、緊急避難先として指定しています。

避難所とは

学校・公共施設など、災害により家に住めなくなったときに**一時的に避難生活するところ**です。(近くの小・中学校が主に指定されています。)

緊急避難先などを調べましょう

指定の緊急避難先や避難所は、市町村ホームページや県のホームページ「**防災わかやま**」で確認できます。

市町村から配布されるハザードマップも参考にしてください。

iPhoneやスマートフォンをお持ちの方は、**避難先検索用アプリ**もご利用ください。

●ファーストメディア

「**全国避難所ガイド**」 <http://www.hinanjyo.jp>

●イサナドットネット

「**逃げナビ~和歌山防災~**」 <http://bosaiapp.jp>

※アップストアやplayストアなどで検索し、ダウンロードしてください。